

中国ブロック3日間作戦 大平さん 山陰を駆ける いよいよ総選挙 比例議席奪還の決意訴え

8月20日から22日の3日間、中国地方各地で「議席奪還・政権奪取の中国ブロック3日間作戦」が取り組まれました。大平さんは島根県の江の川の災害調査、倉吉市議選の事務所開き、境港市と安来市での「つどい」など山陰路を駆け回りました。「大平ツイッター」からその奮闘ぶりを紹介します。

【8月20日・江の川調査】

島根県西部江の川流域へ先日の豪雨による災害の調査に。3年前の西日本豪雨、昨年7月の豪雨災害に続いて今回も被害が。江津市の渡津、田津、川越、川本町因原、美郷町浜原に伺った。住家の浸水被害とともに事業所や農業の被害も各地で。積年の課題である江の川下流域の治水対策はいよいよ待ったなし。



皆さんからは堤防整備、宅地かさ上げ、集団移転、内水氾濫を防ぐ排水機能の整備、河床掘削・樹木伐採など、それぞれの地域で求められているハード整備や治水対策の緊急性が怒りとともにこもごも寄せられた。(写真右)

【8月21日午前・倉吉市議選・事務所開き、午後・境港市で「集い」】



来月市議選がたたかわれる倉吉市。佐藤ひろひで市議の事務所開きへ。元倉吉市市長の長谷川稔さん、無所属県議の由田たかしさん、地元代表の皆さんなどとても多彩な人たちが応援演説に。「困ったときには佐藤さんに相談を」が共通の合言葉に。私も2016年の中部地震で佐藤さんとともに救援活動に走り、支援制度を前進させてきたエピソードを紹介。命と暮らしを守るなくてはならない議席。もちろん私も総選挙で中国地方から議席奪還を、の決意を熱く訴え。(写真上左、真ん中が佐藤市議、訴えているのは長谷川氏)

午後には境港市へ。こちらでも来年初頭に市議選。総選挙とともに勝利を目指す決起集会。比例を軸に議席の値打ちを語りぬき、安田とも子、長尾たつや両市議ともども全員の勝利を。(写真上右)



【8月22日・安来市で「集い」】

安来市も10月に市議選。向田聡市議の地元、南城谷でつどい。初めて参加されたという人も多数。消費税や商売のこと、ワクチン接種やPCR検査のこと、教育問題から野党共闘までたくさんの意見や質問が寄せられた。期待と注目の高さを感じた。(写真右)